

第3回ワークショップの中での参加者からの質問・参加者の感想

Q1：公園に遊具を設置した場合、遊具の管理は誰がするのか？

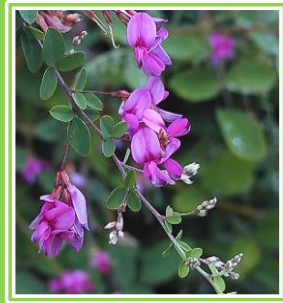
⇒基本的に市が管理をする。

Q2：例えば、時計やベンチを自治会で設置することはできるか？

⇒設置をする前に市に相談をしてほしい。(勝手に設置することは、できません。)設置後は、自治会で維持管理して頂くことになります。

《第3回ワークショップ 参加者の感想》

- 今日は具体的な話に進み、いよいよ実現近しで公園の利用について、色々考える事が出来ました。
- 人数が集まれば集まるほど、色々なアイデアが生まれるのを感じた。
- 今回もいろんなアイデアが出て公園のリニューアルが楽しみです。
- 計画案も最終段階に入り概要が見えてきた、しかし当初の大きな夢も小さいものになってしまったのは、しかたがないこと。
- (予算が)全体100点とは、これ又厳しい話でした。
- (予算が)100点という制限内で設計を納めるのは大変な苦勞でした、他班の事も考えるとまとまる気がしない。
- 公園道路端は別費用で整備すべきです。悪いところは直ぐ修復して下さい、予算がなさすぎる。
- 非常に有意義な話が出来ました。東屋と複合遊具がすっきり片付いて良かったです。
- なかなか厳しい中、皆様各々アイデアを生かした公園作りをイメージされているので、楽しかったです。
- 具体的な話が出来てきて楽しみにしたいと思います。花を植える件については、協力していきたいと思います。



# 萩の台第2公園 Vol.3

## ワークショップニュース

■生駒市コミュニティパーク事業—みんなで考えるみんなの公園

平成27年2月 生駒市

梅のつぼみはまだ固いようですが、萩の台の皆様におかれましては、お元気でお過ごしのことと存じます。

生駒市では、「花と緑と自然の先端都市・生駒」の実現に向けて、地域の皆さんが身近な公園に愛着をもって利用し、将来にわたり育めるよう公園づくりを支援する事業に取り組んでいます。今年度は、萩の台住宅自治会(応募公園：萩の台第2公園)が選定され、11月から「萩の台第2公園ワークショップ」がスタートしました。

第3回目のワークショップが、去る1月25日に開催され、17名の皆さんにご参加頂きました。今回のワークショップでは、これまでに出された意見やアイデアを反映した計画例についてプランナーから説明があり、その後、4つのグループに分かれて、予算内でいかに良い計画案にまとめ上げるかという難題に取り組みました。次回は今回の意見をもとにワークショップ案をひとつにまとめ完成させます。ぜひご参加下さい。

ワークショップは  
子どもも大人も誰でも  
参加大歓迎!  
皆様のご参加を  
お待ちしております!!

どんな公園が  
いいかな?



第3回ワークショップの様子

平成27年1月25日(日) 15:00~17:00  
萩の台自治会館



1 今回はこれまでの意見を基に計画案をまとめ、予算内に納める「公園福笑い」に取り組みました。



2 参加者からの質問に対して、市が予算等の考え方を説明しました



3 公園のプランナーがこれまでの意見を反映した計画例を説明!



4 グループで話し合った内容を発表し全員で共有しました。



5 グループワークの様子です。多様な視点からアイデアが出されました。



6 予算内でいかに良い公園計画をまとめあげるか…難題に挑戦です

● 第4回 萩の台第2公園ワークショップのご案内

日時：平成27年3月1日(日)

15:00~17:00頃

会場：萩の台自治会館

内容：『こんな公園になる!』

最終回となる4回目は、これまでの検討をふまえ、計画案をひとつにまとめて完成させます。また、公園の管理や育成についても考えます。

《現在の萩の台第2公園の様子》



内容は多少変更することがあります。

第1回「公園のイエとこ・アカンとこ」 平成26年11月16日(日) 済

第2回「こんな公園がイエな」 平成26年12月7日(日) 済

第3回「公園の計画案をつくろう」 平成27年1月25日(日) 済

第4回「こんな公園になる!」 平成27年3月1日(日) 予定

お問合せ：生駒市公園管理課(担当：福山)  
TEL：0743-74-1111(代表)

ワークショップとは?

参加者みんなが同じ土俵でアイデアを出し合い、主体的に公園づくりをすすめる話し合いの場です。時にはカードを使ったり時にはグループに分かれたり、子どもから大人まで、誰もが話のしやすいオープンな雰囲気の中で、ひとつの計画案をまとめていきます。

# 萩の台第2公園の計画案をつくろう！

予算を考えながら、みんなのアイデアをひとつの計画案にまとめる「公園福笑い」に挑戦！！

## 「公園福笑い」のルール

- ① 導入する施設は、予算内（合計100点）におさめ、配置を考える。
- ② 縁石の改修（凸凹を改善する）と樹木伐採は必ずメニューに入れる。（従って100点に含まない）
- ③ みんなの希望する公園を実現するために、どうすればよいか知恵を出し合う！



### 【2班の考え方】

- 北西部分は、健康遊具や東屋を配置し「ふれあい健康ゾーン」としてリニューアルする。
- 舗装は、出入口を優先して改修する。中央のツツジも開花時期は美しい。ツツジを剪定して活かす。
- 南側は「子どもゾーン」として小型遊具を追加する。
- フェンスは、歩道のない南側に優先的に設置する。



### 【3班の考え方】

- 北西部分は、子どものために複合遊具や鉄棒を配置する。また、健康遊具も配置する。
- 舗装は、園路全てを改修し、歩きやすくする。
- 西側は、転落防止のために生垣をつくる。
- 中央部や広場の周囲に、花壇を設置し住民で世話をする。
- 砂場の砂は住民で入れ替える。



### 【4班の考え方】

- 北西部分は、子どものために複合遊具や鉄棒を配置する。
- 南西部分の砂場は、砂を入れ替える。
- 舗装は、園路全てを改修し、歩きやすくする。
- 広場に、ベンチをかねた健康遊具を配置する。
- 西側は、転落防止のためにフェンスを設置する。
- 提案①照明灯と時計台を自治会から寄付する
- ②竹垣を住民で手作りする！



### 【5班の考え方】

- 北西部分は、東屋（時計を東屋に併設）を配置し地域住民が憩いや交流ができるようにする。鉄棒も設置する。
- 西側は、転落防止のためにフェンスを設置する。
- 舗装は、アスファルトでも良いので、園路全てを改修し、歩きやすくする。
- 南西部分の砂場は、砂を入れ替える。
- 中央部分や広場周辺に花壇をつくる。
- 提案：第4公園の東屋を移設する。

「公園福笑い」の各班の集計結果…予算100点を目標に何を優先して整備するか…知恵を絞りました！

	園路改修	遊び	健康	休養・憩い	柵	その他	合計
2班	6点	12点	12点	56点	8点	7点(照明灯)	101点
3班	27点	64点	6点	12点	生垣※	花を植える等	109点
4班	24点	46点	6点	—	24点	時計・照明灯※	100点
5班	21点	6点	—	50点	28点	花を植える等	105点

※印 生垣は材料支給してもらい住民で植付ける。時計と照明灯を自治会から寄付する。

## 計画案づくり 意見集約の図

### ①北西のエリア

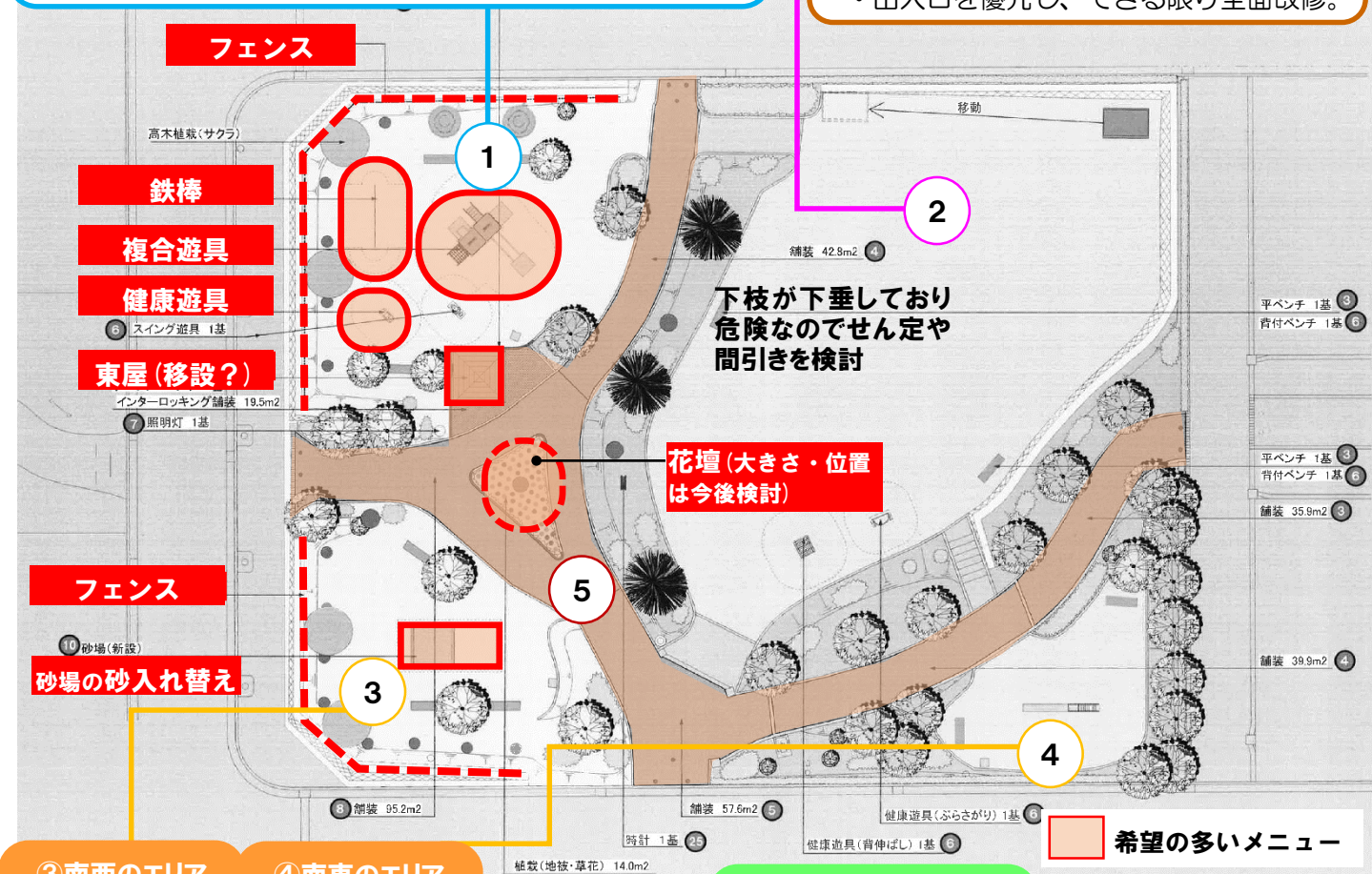
- **子どもの遊び**
  - ・子ども用の魅力的な複合遊具を設置する。
  - ・鉄棒を設置する。（4グループとも設置を希望）
- **憩い・交流・見守り**
  - ・第4公園の東屋を移設し活用したい。（ただし、安全性の確認や地域の合意が必要）
- **周囲のキツキツキはせん定もしくは、間引きする。**
  - ・近隣の方の意向を確認する。

### ②グラウンド

- **多目的な利用**
  - ・ラジオ体操や盆踊り、子どもののびのびとした遊びに利用する。
  - ・災害時は緊急避難場所になる。
- **防災倉庫を移設する**

### ⑤園路

- **歩きやすい園路に改修**
  - ・縁石の凸凹を改修する。
  - ・出入口を優先し、できる限り全面改修。



### ③南西のエリア

- **小さい子(幼児)の遊び**
  - ・既存の砂場の砂を入れ替える。
  - ・すべり台は、まだ新しい。今後も活用する。

### その他の施設について

- 柵は、全体のバランスをみて再度検討する。
- 樹木の剪定や伐採をすると、現在の照明灯だけでも照度を確保できるかもしれない。

### 公園の花・みどりについて

- **西側のキツキツキは見通しを確保するために、またグラウンドのヒマラヤスギは下枝が垂れ下がっているためせん定や間引きを検討する** 近隣の方々の意向も確認し、対象樹木を決定。
- **花壇について** 花壇のお世話をするボランティア活動の人数等を考慮して面積や位置をきめる。